

# 守山まるごと活性化 議事要旨

作成日:平成28年4月22日

作成者:足立

会議名: まるごと活性化 まつりプロジェクト第9回会議

日時:平成 28年 4月 21日(木)

場所:吉身会館小会議室

出席者:まつりプロジェクト委員

出席者(行政):吉身会館 高岡館長、足立

使用資料:

## 議題

28年度の取り組み内容について

## 会議要旨

### 内容

(意見交換)

・ 28年度の取り組みとしては①リーフレット版おたからマップの作成、または各自治会のまつりを時系列であらわした時系列表を作成する、②学区民のつどいのリニューアル、この2点としようと思う。

・ ①で作成したマップ等により、吉身学区で「いつ、どこで、どんなイベントが行われているか」を示すことが重要である。

まつりプロジェクトは冊子の印刷に最も多くの支出を予定している。(冊子の印刷は次年度以降。)参考として、4つ折りリーフレットの場合いくら掛かるのか見積もりを事前にもらっておいて欲しい。→事務局が対応する旨回答。

・ 実施項目に挙がっている「伝統ある行事の盛り上げ」、「イベントの開催」については年表、リーフレットを作成して達成していく。「吉身の行事・イベントの情報発信」については27年度に作成したマップをどのように活用するか、という点を議論する必要がある。

・ マップについて、設置台の前を通る人は見ているが、それ以外の人は見ていない。桜の名所やまちのまつり等も記載してあるので、各自治会でのイベントにマップを設置したり、各自治会館にマップを設置して回る等をしたらより多くの人に見てもらえると思う。

・ 子どもの遊び場づくりは、子どもから直接意見を聞き、応えられるものに対応していく、という進め方をしてはどうか。大人が考えるのではなく、考えが柔軟な子どもの意見を取り入れることが必要であると思う。

・ 子どもの遊び場作りは、子どもが外に出て遊んでいない事を考えると難しいテーマだと思う。

・ 7月に市民活動部会で学区民のつどいのテーマを決定する予定にしている。まつりプロジェクトのテーマを学区民のつどいに取り入れていくのなら、6月までにテーマを決定して部会に示していく必要がある。

(素案が決まるまでに。)

・ 学区民のつどいの活性化策として、各自治会が行ったプログラムの中で優秀であったものに記念品を贈呈する等を行うことで、各自治会のプログラムの底上げが図られ、学区民のつどいがより一層魅力あるものになるのではないかな。

・ 若者の取り込み、育成も課題である。

(裏面に続く)

## 決定事項

28年度の取り組みとして①リーフレット版おたからマップの作成、または各自治会のまつりを時系列であらわした時系列表を作成する、②学区民のつどいのリニューアル、以上2点の取り組み行う。

## 次回以降について

次回:平成28年5月25日(水)

## 会議要旨

### 内容

- ・ 馬路神社では宮司さんが子ども達に歴史等を教えている。先日も小学生が馬路神社を尋ねて講義を受けていた。あそこは遊び場として地域資源に活かせるのではないかな。
- ・ 子どもが遊べる場づくりについては、とりわけ“公園”にこだわる必要はないのではないかな。例えば子どもが遊んでも良い田んぼがあるとすれば、そこに遊んでも良いという標識か何かを設置して自由に遊んでもらう。そういった今ある資源を生かした子どもが遊べる場作りを考えても良いのではないかな。
- ・ 公園の遊具が劣化して危ないので、子どもが公園で遊ばなくなっている。